

令和6年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和7年3月31日時点)

施設名	港区立特別養護老人ホーム港南の郷						
指定管理者	社会福祉法人恩賜財団済生会支部東京都済生会						
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	○	利用料金制の採用	○	使用許可権限の付与	—
施設所管課	保健福祉支援部高齢者支援課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託（シルバー人材センター等）	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	49	45	4	9	0	9		58
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度		備 考	
正規・非正規職員の退職者数	9	8	5					

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度	備 考
延入所者数（人）	31,815	31,151	31,092			
短期入所生活介護延利用数（人）	2,752	2,202	1,963			

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和 年度	令和 年度	備 考
経費実績	収入	552,612,343	552,503,434	570,344,466	0	0	
	指定管理料（清算後）	148,106,887	149,950,815	149,890,762			
	利用料金収入	402,779,771	400,944,397	414,271,092			
	その他収入	1,725,685	1,608,222	6,182,612			
	支出	533,387,916	532,058,992	570,684,133	0	0	
	職員人件費	343,773,632	345,965,005	373,744,951			
	光熱水費	37,276,754	32,088,206	33,565,767			
	修繕費	7,966,194	10,411,973	10,839,409			
	事業運営費	49,494,165	49,365,305	42,856,783			
	施設管理経費	93,667,840	93,069,464	108,761,763			
	その他経費	1,209,331	1,159,039	915,460			
	差引収支額	19,224,427	20,444,442	-339,667	0	0	
	年度協定書で定める指定管理料	151,511,000	149,378,000	150,029,746			

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者に よる評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の 維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	3 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	3 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点						96 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、

該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	前年度からの改善点として、コロナ禍により中止していた面会及び行事について、標準的な感染対策を講じた上で再開しました。 また、利用者の余暇時間の充実を図るため、クラブ活動及び行事等の内容を工夫することで、サービスの向上に努めました。さらに、今年度は利用者の個性性を重視し、個々のニーズに応じた個別援助計画の立案、実施及び評価を行っています。協力病院との緊密な連携により、医療対応が必要な利用者を受け入れ、最期まで住み慣れた場所で安心して過ごすことができるよう、意向に沿った看取りケアを実践しました。今後も、サービスの質の向上を図るとともに、収入の安定及び経費削減の経営マネジメントに努め、利用者が安心して生活できるよう運営していきます。 次年度以降は、少子高齢化に伴う介護職員不足に備えて新規採用に注力するとともに、現在雇用中の職員が長く働けるよう補助金を最大限活用の上、ICT等を導入し、労働環境の改善に努めます。さらに、人材育成に関しても、より効果的に図れるよう見直しを行っていきます。
区（施設所管課）による評価	昨年度に比べ、利用者のニーズを的確に把握し、施設内での活動及び行事等を工夫することにより、利用者の余暇時間の充実が見られました。また、個別援助計画の立案、実施及び評価においては、利用者一人一人の個性を尊重した支援が行われており、協力病院との連携による医療的ケア及び看取りケアの実践も含め、包括的な支援体制が構築されています。引き続き、地域に根ざした福祉拠点としての役割を担い、利用者が安心して生活できる環境づくりに努められることを期待します。

6 評価

令和6年度の管理運営に関する総合評価

S

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）